ネットワークカメラを用いた YouTube ライブ配信活用手順書

2023 年 8 月 1 日作成

内容

1　本資料について……2
1.1　対応機種……2
1.2　必要なもの……2
2　事前準備……2
2.1　YouTube アカウントの作成……2
2.2　ライブ配信リクエスト……2
2.3　ネットワークカメラのセットアップ……3
3　YouTube ライブ配信ツールを使った配信設定……4
3.1　ツールのダウンロード……4
3.2　カメラの IP アドレスの確認方法……4
3.3　ストリーム URL（Stream URL）、ストリームキー（Stream KEY）の確認方法……5
3.4　配信の開始……7
3.5　配信の停止……8
4　困ったときには……9

1　本資料について

本書では、2023 年 7 月 26 日に公開いたしました「YouTube ライブ配信ツール」の使い方について、2023 年 8 月 1 日時点の内容をもとに作成しています。本書に記載されている各サービス・製品の仕様は予告なく変更される場合があり、その場合は変更後の仕様にあわせて手順が変更となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

1.1　対応機種

2023 年 8 月 1 日時点で、以下の製品に対応しています。

- TS-NA230WP（ファームウェア Ver.1.03.06 以降）
- TS-NS410W（ファームウェア Ver.1.05.05 以降）

※ファームウェアは最新版を適用してご利用ください。

1.2　必要なもの

- ネットワークカメラ（対応機種のものをご用意ください）
- 設定用パソコン（対応 OS：Windows10、11）
- インターネット回線につながる Wi-Fi ルーター（ネットワークカメラ、設定用パソコンともに同じネットワークへ接続してください）
- YouTube アカウント

2　事前準備

2.1　YouTube アカウントの作成

YouTube 配信するためには、あらかじめ YouTube にてアカウントを作成する必要があります。ここでは、アカウントがある前提で使い方をご案内いたします。

2.2　ライブ配信リクエスト

お使いのアカウントではじめてライブ配信画面へアクセスするにはリクエストが必要となります。リクエストを送信後アクセスできるようになるまで最大で 24 時間程度かかる場合があります。配信したいタイミングにあわせてリクエストを行ってください。

① YouTube Studio を開きます
② 右上の「作成」ボタンより「ライブ配信を開始」を選択します。
③ 下記のメッセージが表示されたら「リクエスト」をクリックします。

※上記メッセージが表示されず、配信設定画面が表示される場合はリクエストが完了している状態になります。

2.3 ネットワークカメラのセットアップ

配信設定をおこなうパソコンと同じネットワーク内に、配信につかうネットワークカメラを接続のうえ、カメラ映像が映るようになるまで設定を行ってください。
ネットワークカメラの初期設定方法は、各カメラの取扱説明書をご確認ください。
TS-NA230WP
https://www.iodata.jp/lib/manual/ts-na230wp/index.html
TS-NS410W
https://www.iodata.jp/lib/manual/ts-ns410w/index.html

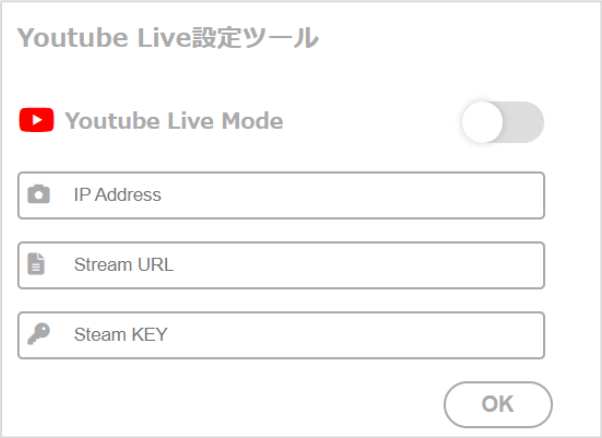
> ※ご注意
> YouTube へ配信可能な画質は「H.264」のみとなります。カメラの設定画面で「画質設定」の「Profile1」の圧縮方式を「H.265」に設定している場合は、「H.264」に変更のうえご利用ください。

3　YouTube ライブ配信ツールを使った配信設定

3.1　ツールのダウンロード

「YouTube ライブ配信ツール」は弊社 Web ページ（サポートライブラリ）よりダウンロードいただけます。
https://www.iodata.jp/lib/software/y/2359.htm

使用 OS を選択すると、ダウンロードボタンが表示されます。ダウンロードしたファイル（YouTube_Live.zip）を解凍（展開）し、フォルダ内の「YouTube_Live.html」を開きます。



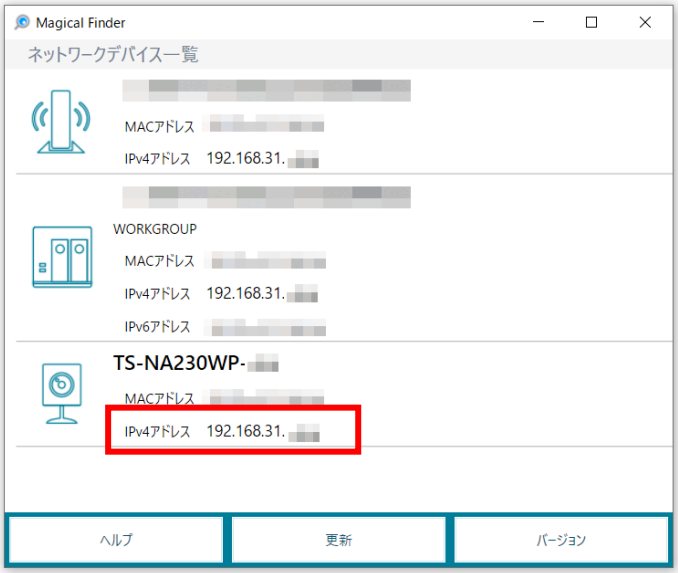
ツール内の上記部分に必要情報を入力します。各情報の取得方法は以下をご確認ください。

3.2　カメラの IP アドレスの確認方法

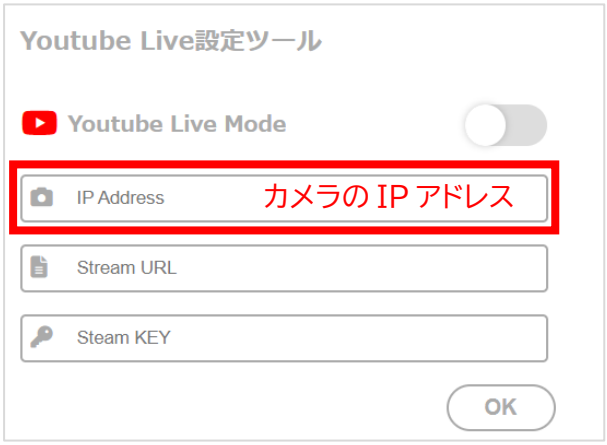
以下の方法でネットワークカメラの IP アドレスをご確認いただけます。

① Magical Finder を開きます。
ダウンロードされていない場合は、こちらからダウンロードいただけます。

② 同じネットワーク内に接続されている当社製品が表示されますので、一覧から設置したカメラを探します。表示されている「IPv4 アドレス」がカメラの IP アドレスとなります。



③　ツールに確認した IP アドレスを入力します。



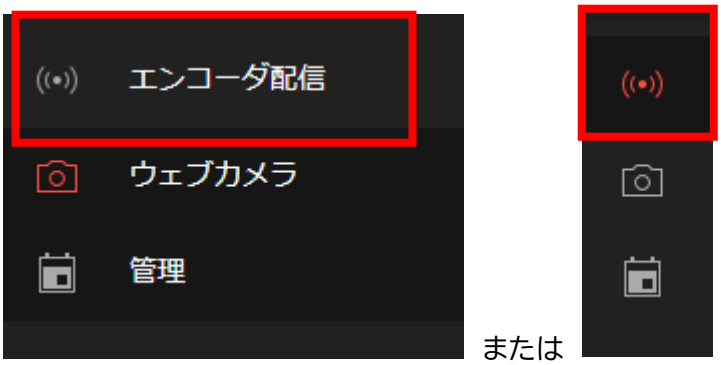
3.3　ストリーム URL(Stream URL)、ストリームキー(Stream KEY)の確認方法

ストリーム URL とストリームキーは、YouTube より発行されます。以下の手順でご確認いただけます。

①　YouTube Studio を開きます。

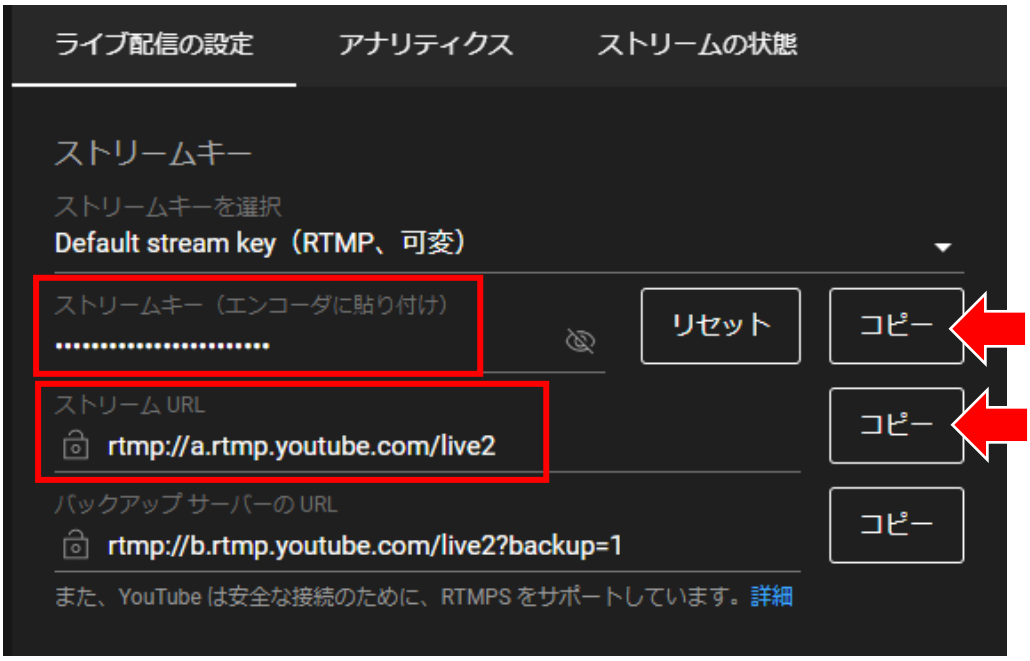
②　右上の「作成」ボタンより「ライブ配信を開始」を選択します。

③　左側のメニューから「エンコーダ配信」を選択します

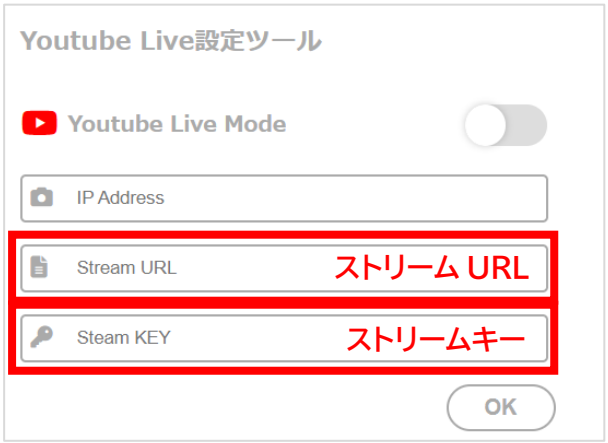


または

④　「ライブ配信の設定」内の「ストリームキー」と「ストリーム URL」を確認します。
※「コピー」ボタンを押すと、各値をコピーできます。



⑤　ツール内の「Stream URL」「Stream KEY」にそれぞれ貼り付けます。



3.4 配信の開始

各項目の入力が完了しましたら、右上のスイッチをクリックして本機能を ON(緑)にし、OK ボタンをクリックします。

認証画面が表示されましたら、ネットワークカメラに設定したユーザーID、パスワードを入力してください。

YouTube Studio のライブ配信画面で、左上に映像が表示されたら成功です。

その後は YouTube 側の設定にて各種設定変更を行って配信を開始してください。

3.5 配信の停止

ネットワークカメラからの映像配信を停止する場合は、YouTube ライブ配信ツールを開いて、ネットワークカメラの IP アドレスのみ入力します。右上のスイッチが OFF（グレー）の状態で、OK ボタンを押します。

※認証画面が表示されましたら、ネットワークカメラに設定したユーザーID、パスワードを入力してください。

以上でネットワークカメラから YouTube へ映像の配信が停止されます。
ライブ配信そのものの停止は、YouTube 側にて操作してください。

※ご注意※
YouTube ライブ配信ツールにて停止操作をおこなわなくとも、YouTube にて配信を停止するだけでライブ配信そのものは停止いたしますが、ネットワークカメラから YouTube には常に映像データを送信し続ける状態となります。配信を停止される際は、上記手順をおこなって、ネットワークカメラからの映像配信も必ず停止してください。

4　困ったときには

映像が表示されないなど配信が開始できない場合は、以下の Q&A の対処をご確認ください。
https://www.iodata.jp/support/qanda/answer/s30870.htm